駒澤大学2－1日本大学

昇格争いに踏みとどまる意地の1勝！！

追加点を決めた奥村
（撮影：藤原菜摘）

10 月 7 日 13：50 法政大学城山サッカー場

駒大	2	(1-0) (1-1)	1	日大

得点者（ｱｼｽﾄ）

[駒]34 分碓井　　[青]79 分斉藤
[駒]51 分奥村(柳川)

KOMAZAWA	NIHON
GK㉒積田景介(1)	GK①野田哲郎(3)
DF㉕柳川剛輝(1)	DF③望月洋介(3)
DF④三澤祥馬 (4)	DF㉜中森俊介(3)
DF②友廣壮希 (3)	DF㉒大山　徹(4)
DF③田中雄一(3)	MF⑬榊原史也(2)
MF⑥若山瞭太(3)	MF㉕高山慎也(1)
MF⑧碓井鉄平(3)	(57 分㉟床井　直人(1))
(89 分⑧ 中村　駿(1))	MF⑱高橋秀宣(2)
MF⑪小牧成亘(2)	MF⑰中村雄太(2)
(74 分㉜立石忠之(1))	MF㉗斉藤祐志(1)
MF⑩湯澤洋介(4)	(84 分⑪山内　史進(4))
(90＋1 分㉝久永　翼(1))	FW⑦一之瀬健太(4)
MF⑦奥村　情(4)	(71 分⑭ 深町　浩之(4))
FW⑨山本大貴(3)	FW⑨栗原龍裕(3)
S　U　B	S　U　B
GK①大石健太(3)	GK⑫谷　俊勲(1)
DF⑯大木　暁 (2)	DF㊲梅津　俊(1)
DF⑬平尾優頼 (2)	MF㉖山本裕天(1)
FW⑤宮城雅史(4)	MF㉝河中大地(3)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 川津博一

[シュート]7:13 [GK]6:8 [CK] 5:5 [直接 FK]15:22
[間接 FK]3:2 [主審]堀越智之 [観衆]134 人

警告(C)／退場(S)

［日］34 分高山慎也(C)

絶対に負けられない１戦での勝利

15 節で 2 位の横浜桐蔭が東海大に０－１で負け、なんとしてでも２位から離れている勝ち点「７」を「４」へと縮めるため、今節は絶対に負けられない一戦となった。

序盤は駒大がボールを支配し、セットプレーの数においても圧倒していたが決めきれず苦戦を強いられる。28 分、日大の中村雄太に左足でのミドルシュートを放たれるがこれはＧＫ積田がセーブ。最初のチャンスが訪れたのは 30 分、田中のコーナーから友廣がヘッドで合わせゴールネットを揺らすがこれはペナルティエリア内での混戦でファールがあったと判定され惜しくもゴール判定にはならず。32 分再びチャンスが訪れる。ペナルティエリア付近の右サイドから柳川がクロスを送るとこれが相手陣内のペナルティエリアの中で相手の手に当たりハンドという判定でＰＫを獲得。これを碓井が左下隅に落ち着いて決め、先制点を取る。その後勢いに乗った駒澤は38分若山のクリアボールを山本が落し、落先週栃木ＳＣへ内定が決まった湯澤が強烈なミドルを放つが、このシュートはクロスバーの上へ。

前半は駒大が１点有利な展開になると、続く後半も前半の調子を維持したまま、ボールを支配し続ける。すると 50 分柳川が中盤でインターセプトしそのままドリブルでフリーの奥村にパスを送る。それを冷静に流し込み勝利に向け大きな追加点を獲得。しかし、78 分日大一之瀬の右ＣＫから望月がヘッドで合わせられると、積田が弾いた球を押し込まれ１点返される展開に。その後幾度もピンチが訪れるがなんとか守り切り、最後は相手のロングフリーキックを積田が正面でキャッチし、高く蹴り上げたところで試合終了。２－１で勝利した。
試合後、秋田監督は、「（これから）チャレンジ出来るのであればチャレンジしていきたいので勝ち続けるしかないと思います」と語った。勝ち点差は縮まったものの、まだ 2 位との差は「４」であり、名門駒大の汚名返上へ１試合１試合を大切にし、チャレンジ精神を持ちながら試合に臨むことが昇格へ向けての鍵となるだろう。　　（清村亮太）